

FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

GFX 100s

New Features Guide

Version 1.20










本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種ของファームウェア更新情報をご覧ください。

<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/>

変更項目

GFX100S Version 1.20 では以下の機能が追加または変更されています。最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	GFX100S 	詳細 	Ver.
1	カスタムモードの内容が変更になり、撮影メニューの  画質設定 > カスタム登録 / 編集 と  動画設定 >  カスタム登録 / 編集 によるカスタムモードの登録方法や編集方法が変更になりました。	74	1	1.10
2	撮影メニューの  画質設定 にカスタム登録内容の自動更新が追加され、  動画設定 に  カスタム登録内容の自動更新が追加されました。	124 167	7	1.10
3	動画撮影メニューの F-Log/HLG/RAW 撮影 に RAW(ATOMOS) および RAW(Blackmagic) が追加されました。	160	8	1.20
4	セットアップメニューの  操作ボタン・ダイヤル設定 > コマンドダイヤル設定のフロントコマンドダイヤル 1 ~ 3 とリアコマンドダイヤルに設定できる絞り (プログラムシフト) が絞りに変更されました。	231	10	1.10

追加 / 変更内容

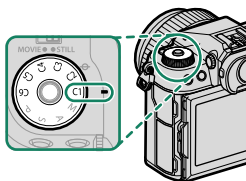
追加または変更になった内容は以下のとおりです。

GFX100S 使用説明書：📖 74

Ver. 1.10

カスタムモード

モードダイヤルを **C1 (カスタム 1)** から **C6 (カスタム 6)** のいずれかに合わせると、あらかじめ登録しておいた撮影メニューの設定で撮影できます。設定の登録や変更は **画質設定 > カスタム登録 / 編集** で行えます。

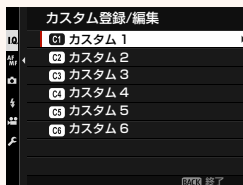


現在の設定を反映する

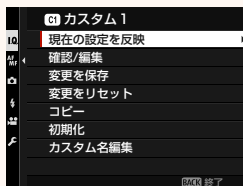
現在の撮影メニューの設定をカスタム登録できます。

1 撮影メニューから **画質設定 > カスタム登録/編集** を選び、**MENU/OK** ボタンを押します。

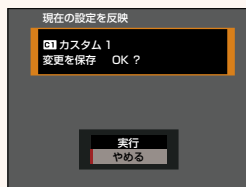
2 現在の設定を反映したい場所を **C1～C6** から選び、**MENU/OK** ボタンを押します。



3 現在の設定を反映を選び、**MENU/OK** ボタンを押します。



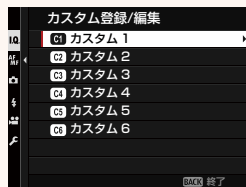
- 4 実行を選んでMENU/OKボタンを押します。**
現在の撮影メニューの設定が保存されます。



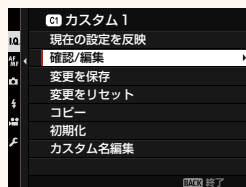
カスタム設定の内容を変更する

選んだカスタム設定の内容を変更して保存できます。

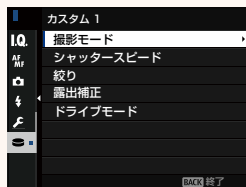
- 1** 撮影メニューから **画質設定 > カスタム登録/編集**を選び、**MENU/OK**ボタンを押します。
- 2** 設定を変更したいカスタムを選び、**MENU/OK**ボタンを押します。



- 3** 確認/編集を選び、**MENU/OK**ボタンを押します。



- 4** 撮影メニューの一覧からカスタム登録したいメニューの項目を選んで**MENU/OK**ボタンを押します。
選んだ項目の設定ができます。



5 MENU/OKボタンを押すと、項目の設定を終了して撮影メニューの一覧に戻ります。

続けて別の項目を設定することができます。




画質設定 > カスタム登録内容の自動更新をしないに設定している場合、設定を変更した項目には赤い丸が表示され、自動的に保存されません。

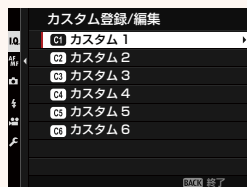
- 設定を変更した項目を選んで **Q** ボタンを押すと、選んだ項目を個別に保存できます。
- 手順 3 の画面に戻り、**変更を保存**を選ぶと、設定を変更した項目をすべて保存できます。**変更をリセット**を選ぶと、変更をすべて保存せずに元の設定に戻します。
- 赤い丸が付いた変更中のカスタムをコピーした場合に、変更中のカスタムがコピーの対象となります。

カスタム設定をコピーする

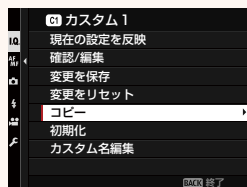
選んだカスタム設定の内容を別のカスタム設定に上書きできます。カスタム設定の名前を変更している場合、コピー先のカスタム名はコピー元のカスタム名と同じになります。

1 撮影メニューから  画質設定 > カスタム登録/編集を選び、MENU/OKボタンを押します。

2 コピー元のカスタム設定を選び、MENU/OKボタンを押します。



3 コピーを選び、MENU/OKボタンを押します。

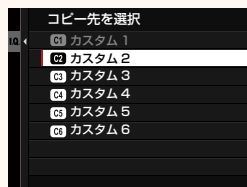


4 C1～C6から、コピーしたい場所を選び、MENU/OKボタンを押します。

確認画面が表示されます。

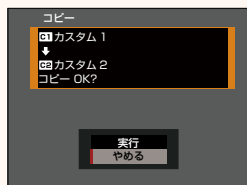


すでに作成されているカスタム設定を選ぶと、そのカスタム設定に登録されている内容を上書きします。




5 実行を選んでMENU/OKボタンを押します。

カスタム設定が上書きされます。

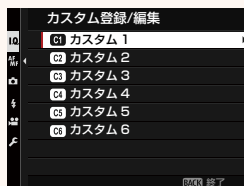


カスタム設定を初期化する

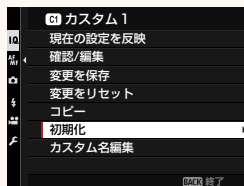
選んだカスタム設定を初期化します。

- 1 撮影メニューから  画質設定 > カスタム登録/編集を選び、MENU/OK ボタンを押します。

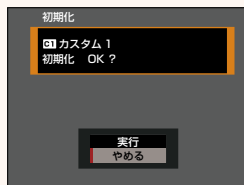
- 2 初期化したいカスタム設定を選び、MENU/OK ボタンを押します。



- 3 初期化を選び、MENU/OKボタンを押します。
確認画面が表示されます。



- 4 実行を選んでMENU/OKボタンを押します。
選んだカスタム設定が初期化されます。

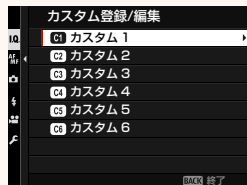


カスタム設定の名前を変更する

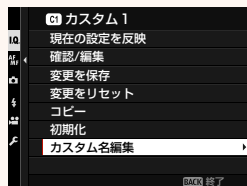
カスタム設定の名前を変更できます。

- 1 撮影メニューから **画質設定 > カスタム登録/編集** を選び、**MENU/OK** ボタンを押します。

- 2 名前を変更したいカスタム設定を選び、**MENU/OK** ボタンを押します。



- 3 **カスタム名編集** を選び、**MENU/OK** ボタンを押します。



- 4 カスタム設定の名前を入力して設定を選びます。
カスタム設定の名前が変更されます。

カスタム登録内容の自動更新

カスタム登録の内容を自動更新できます。





























設定	説明
する	カスタム設定（カスタム 1～6）の内容を変更すると、設定内容が自動的に更新されます。
しない	カスタム登録の内容を自動更新しません。カスタム登録内容を変更する場合は手動で行います（📖 2）。

🎥 カスタム登録内容の自動更新

静止画撮影メニューと同じ機能ですが、動画撮影用に設定してください。

F-Log/HLG/RAW 撮影

F-Log、HLG（Hybrid Log-Gamma）および RAW で撮影された映像をどのように記録または HDMI 出力するかを設定します。

設定	説明
   	メモリーカードと外部レコーダーの両方にフィルムシミュレーション映像が記録・出力されます。
 F-Log  F-Log	メモリーカードと外部レコーダーの両方に F-Log で撮影された映像が記録・出力されます。
   F-Log	メモリーカードにはフィルムシミュレーション映像が記録され、外部レコーダーには F-Log で撮影された映像が出力されます。
 F-Log  	メモリーカードには F-Log で撮影された映像が記録され、外部レコーダーにはフィルムシミュレーション映像が出力されます。
 HLG  HLG	メモリーカードと外部レコーダーの両方に HLG で撮影された映像が記録・出力されます。
   RAW(ATOMOS)	メモリーカードにはフィルムシミュレーション映像が記録され、Atomos 社製外部レコーダーには RAW で撮影された映像が出力されます。
 F-Log  RAW(ATOMOS)	メモリーカードには F-Log で撮影された映像が記録され、Atomos 社製外部レコーダーには RAW で撮影された映像が出力されます。
 HLG  RAW(ATOMOS)	メモリーカードには HLG で撮影された映像が記録され、Atomos 社製外部レコーダーには RAW で撮影された映像が出力されます。
   RAW(Blackmagic)	メモリーカードにはフィルムシミュレーション映像が記録され、Blackmagic design 社製外部レコーダーには RAW で撮影された映像が出力されます。
 F-Log  RAW(Blackmagic)	メモリーカードには F-Log で撮影された映像が記録され、Blackmagic design 社製外部レコーダーには RAW で撮影された映像が出力されます。
 HLG  RAW(Blackmagic)	メモリーカードには HLG で撮影された映像が記録され、Blackmagic design 社製外部レコーダーには RAW で撮影された映像が出力されます。



- **F-Log** は、撮影後の映像処理（ポストプロダクション）を前提としたやわらかいガンマカーブで、広い色空間の映像になります。ISO 感度は ISO 800 以上、ISO 12800 以下になります。
- **HLG** (Hybrid Log-Gamma) は、国際標準規格 (ITU-R BT2100) に準拠した動画撮影方式のひとつです。HLG 方式で記録した映像を HLG 対応ディスプレイで再生することで、明暗差の大きいシーンや、彩度が高い被写体においてリアリティのある高品位な映像を表現できます。ISO 感度は ISO 1250 以上、ISO 12800 以下になります。撮影メニューの **動画設定 > ファイル形式で MOV/H.265(HEVC)LPCM** を選んでいるときに撮影可能です。
- フィルムシミュレーションの映像 (**フィルム**) は、撮影メニューの **動画設定 > フィルムシミュレーション** で選んでいる設定になります。
- **SD** **4K** **HDMI F-Log** または **SD F-Log** **HDMI** **4K** のときは、HDMI 出力とカメラ内 SD カード記録で、異なる画像サイズ (4K、Full HD) を選択することはできません。また、**動画設定** の以下のメニューは使用できません。
 - 動画モードのフレームレート：**59.94P**、**50P**
 - **4K** フレーム間ノイズリダクション
 - **HDMI 出力情報表示**
- **RAW(ATOMOS)** は、Atomos 社製の外部レコーダーに RAW 出力する設定です。
- **RAW(Blackmagic)** は、Blackmagic design 社製の外部レコーダーに RAW 出力する設定です。
- **RAW** で撮影された映像は、メモリーカードには記録できません。
- **RAW** で撮影された映像は、カメラ内部の画像補正処理が反映されません。
- カメラの画面に表示される画質や撮影範囲 (画角) は、外部レコーダーに出力される映像とは異なります。**RAW(ATOMOS)** または **RAW(Blackmagic)** で出力された映像は外部レコーダーで確認してください。
- 外部レコーダーの表示画質は、外部レコーダーの仕様にもとづいて RAW から作られる映像であり、最終的なポストプロダクションなどで得られる映像を再現できない場合があります。
- HDMI 出力に **RAW(ATOMOS)** または **RAW(Blackmagic)** を選んだときは、カメラの画面の拡大表示機能は使用できません。
- **RAW** で撮影された映像を、対応している外部レコーダー以外で HDMI 出力すると、モザイク画像が表示され正しく表示できません。
- HDMI 出力に **RAW(ATOMOS)** または **RAW(Blackmagic)** を選んだときは、メモリーカードに記録される映像 (**フィルム**、**F-Log**、**HLG**) の ISO 感度は ISO 1250 以上、ISO 12800 以下になります。

コマンドダイヤル設定

フロントコマンドダイヤルとリアコマンドダイヤルの機能を設定できます。

設定	説明
フロントコマンドダイヤル 1	フロントコマンドダイヤル 1 にシャッタースピード (S.S.(プログラムシフト)) または絞り値 (絞り)* を割り当てます。
フロントコマンドダイヤル 2	フロントコマンドダイヤル 2 とフロントコマンドダイヤル 3 に、シャッタースピード (S.S.(プログラムシフト))、絞り値 (絞り)*、ISO 感度 (ISO)、またはなしを割り当てます。
フロントコマンドダイヤル 3	
リアコマンドダイヤル	リアコマンドダイヤル回転時の機能をシャッタースピード (S.S.(プログラムシフト))、絞り値 (絞り)*、ISO 感度 (ISO)、またはなしに割り当てます。
露出補正割り当て	<input checked="" type="checkbox"/> (露出補正) ボタンを押したときに、フロントコマンドダイヤルとリアコマンドダイヤルのどちらか、または両方で露出補正をするかを選びます。

* 撮影モードが **A** (絞り優先) か **M** (マニュアル) で、絞りリングを **A** ポジションまたは **C** ポジションに設定しているとき



- コマンドダイヤル設定は、フロントコマンドダイヤルの中央を長押ししても設定できません。
- フロントコマンドダイヤルの中央を押すたびに、フロントコマンドダイヤル 1、フロントコマンドダイヤル 2、フロントコマンドダイヤル 3 の順に切り替えます。

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

